

期 日：平成30年7月14日（土）

会 場：島根県立体育館（浜田市黒川町）

今年度は開会に先駆け、各ブースを担当する関係者や一般参加者を対象にサポート研修会（『あいサポートプログラム』）を実施しました。

様々なハンディキャップのある人たちと「いかに共生するか」「具体的な支援は何か」といった内容を、県障がい福祉課の担当者が冊子を配付して丁寧に説明しました。その後、受講者49名には修了証としてバッジが渡されました。



第30回を数える「しまねレクリエーションフェスティバル」。今回の注目は**車いすバスケットボール**です。2名の元日本代表選手と、広島県から2チーム8名の選手の皆さんが来場されました。ゲーム前に行う実際のアップや短時間のゲームなど、車椅子の巧みな操作と洗練された技の数々をデモンストレーションとして披露してくださいました。思わず拍手してしまうようなプレーや車椅子同士が激しくぶつかる場面などが見られ、初めて観戦した人たちも興奮気味に楽しめたようです。



東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツに対する機運が全国的に高まっている。こうした競技を通して人間の可能性、チャレンジすることの素晴らしさを感じてほしい。

（元日本代表：根木氏）



昼休みには、地元でも有名な亀山社中の皆さんによる神楽（『**恵比須**』『**大蛇**』）が上演され、会場を大いに沸かせました。

スポーツチャンバラ



スラックライン



クイックオリエンテーリング



車いすバドミントン



ファミリーバドミントン



スポンジテニス



カラーリング



からだチェックコーナー



パルーンアート



キャンプフェスティバル



遊びの広場



ヨガ体験



スポーツ吹矢



販売コーナー

